

# F.F. Coppola 夫人 長編映画監督デビュー作品 STAR CHANNEL MOVIES 『ボンジュール、アン！』 7月7日 TOHO シネマズ シャンテほかにて全国公開！

株式会社東北新社（東京都港区・植村徹社長）は映画『ボンジュール、アン！』（原題：PARIS CAN WAIT）を国際共同製作、STAR CHANNEL MOVIESとして配給し、TOHO シネマズ シャンテほかにて7月7日(金)より全国公開いたします。本作はトロント国際映画祭正式出品作品です。

監督・脚本は、フランシス・フォード・ Coppola の妻であり、ソフィア・Coppola の母でもあるエレノア・Coppola。エミー賞を受賞した『ハート・オブ・ダークネス/ Coppola の黙示録』をはじめ数々のドキュメンタリー作品を制作してきたエレノアですが、自身の体験を基に描いた本作で、80歳にして長編映画の監督・脚本デビューを果たしました。ソフィア・Coppola のほとんど全ての長編作品に関わってきた当社が、さらにもう一人の「Coppola」を世に送り出します。

ヒロインのアンを演じるのは『運命の女』でアカデミー賞®主演女優賞にノミネートされ、『トランボ ハリウッドに最も嫌われた男』では献身的に家族を支えるトランボの妻を演じたダイアン・レイン。ほか、フランスを中心に活躍しているアルノー・ヴィアール、舞台やテレビでも活躍するアレック・ポールドウィンなどが脇を固めています。

コートダジュールの美しい景色や遺跡など、フランスの魅力もいっぱい詰まった「人生に迷えるすべての大人に一歩踏み出す勇気をくれる」本作にぜひご注目ください。

## 〈STORY〉

アン（ダイアン・レイン）は人生の岐路に立っていた。子育ては落ち着きはじめ、長年連れ添った映画プロデューサーの夫（アレック・ポールドウィン）は、成功を収めているが妻には無頓着。ある日夫の仕事仲間（アルノー・ヴィアール）と共に、カンヌからパリへ車に向かうことに。ただの7時間のドライブのはずが、美しい景色、おいしい食事とワイン、ユーモアと機知に富んだ新たな発見の旅となっていく。

## ■『ボンジュール、アン！』

監督：エレノア・Coppola

出演：ダイアン・レイン、アルノー・ヴィアール、アレック・ポールドウィンほか

配給：東北新社 STAR CHANNEL MOVIES

原題：『PARIS CAN WAIT』

2016年/アメリカ/92分/カラー

日本語字幕：戸田奈津子

「STAR CHANNEL MOVIES」とは、プレミアム映画専門チャンネルのスターチャンネル（BS10）が映画本来の魅力の詰まった良質の作品を世界中から厳選して、映画ファンにお届けするものです。



the photographer Eric Caro © American Zoetrope, 2016

## 東北新社会社概要

代表者：植村徹

設立：1961年4月1日

資本金：24億8,700万円

事業内容：総合映像プロダクション

<http://www.tfc.co.jp/>

# 7月7日(金)より TOHO シネマズ シャンテほか全国公開